

## カッティングステッカーについて

カッティングステッカー(スタイルステッカー、サイドデカール等)は、カラーシートを切り抜いて制作するステッカーです。

デザイン上、各パーツが分離しており貼り直しが不可能なため、貼り付け作業には多少のコツが必要です。専門的な知識を持った業者に作業を依頼することをお勧めします。

## カッティングステッカーの構成

### アプリアプリケーション

#### アプリケーション

ステッカーがバラバラにならないよう、一時的にステッカー本体を転写しておくシートです。(和紙製こちらが表です)

### ステッカー本体



#### ステッカー本体

カラーシートを切り抜いたもので最終的に貼り付けるステッカーシートです。

### 台紙

#### 台紙

通常のステッカーと同様にステッカー本体の接着面を保護している紙、またはフィルムです。

## 準備

しっかり接着するために予め貼る場所の汚れや油分を除去してください。カッティングステッカーはデザイン上、細かなパーツも使用しています。小さな文字などは接着面積が少ないため、特に下地処理はしっかり行ってください。

ボディワックス、撥水コーティングなども中性洗剤でよく洗い落してください。

ステッカーの糊は強力なものを使用していますが、貼り付け面に油膜などがあると、ステッカーが油膜の上の乗った状態になり、細かなパーツが剥がれ落ちてしまう可能性がありますので注意してください。

またステッカーは非常に薄く、貼る部分にゴミや埃があると貼り付けたステッカーに凹凸が目立ちますのできれいに除去してください。

ステッカーの安定には時間がかかりますので屋外に駐車する場合は天候に注意して作業日を選択してください。

## 貼り方 (ウエット式推奨)

水を使用して貼る方法で、位置調整やエア抜きがし易く、1人での作業も可能ですが準備と手順が多く施工に時間がかかります。作業の状況によっては接着力が低下する場合がありますので慎重に作業してください。

### 貼り付け作業温度

冬季:(10度以下の場合)ステッカーシート地をドライヤーで温めながら充分圧着してください。

夏季:(30度以上の場合)直射日光の当たる場所を避けられる場所で作業してください。

### 貼り付け後

貼り付け後2~3日で接着剤が安定しますのでその後は洗車などをしても問題ありませんが、鋭利なエッジ部分は剥がれ易いので注意してください。また、高压洗浄機は直接当たらないようにしてください。

## 剥がし方

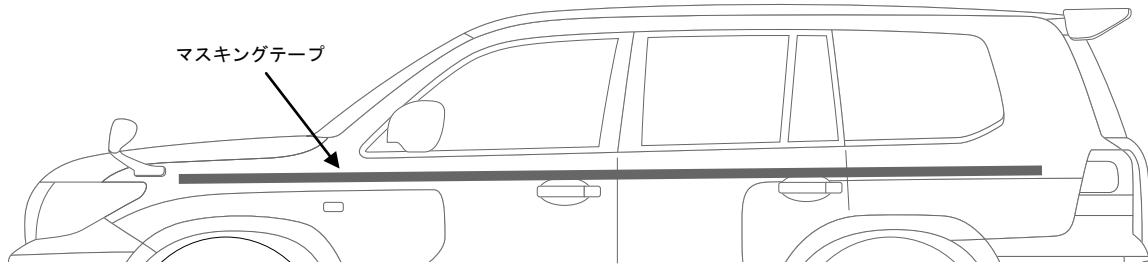
長期にわたり貼っていたステッカーは硬化しており、無理にはがそうとすると切れてしまいきれいに剥がれません。ステッカーをドライヤー等で温めて接着剤とシートがやわらかくなってからゆっくり剥がしてください。

## 用意するもの

スキージー	ステッカーを圧着してエア抜きをするのに使用します。
霧吹き	ステッカーおよび貼り付け面に水を散布するのに使用します。
中性洗剤	霧吹きの水に2〜3滴混ぜますが入れ過ぎると接着力が低下します。
ウエスまたはタオル	余分な水分を拭き取るのに使用します。

## 作業手順

1. ステッカーを貼る位置を決定して、マスキングテープで基準ラインを引いてください。



2. ステッカーの各パーツがアプリケーションにしっかり付くようにアプリケーションの上から指で丁寧に圧着してください。

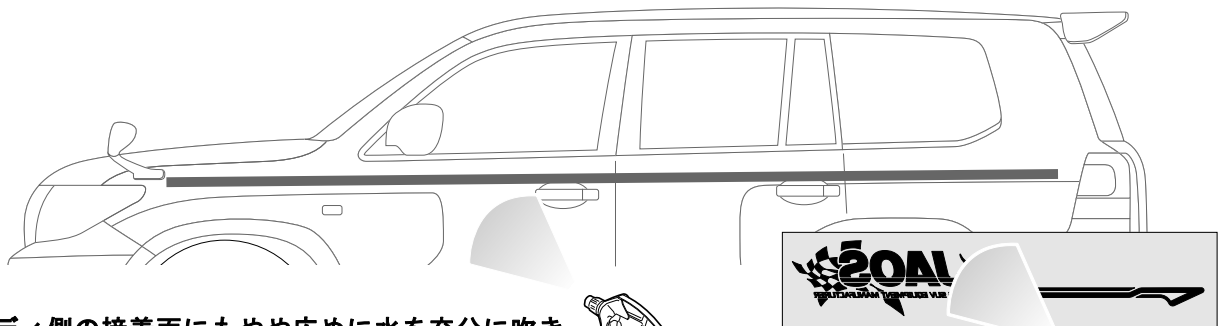
次の作業から「8」までの作業は間をあげずに続けて作業してください。



3. ステッカーを平らな場所に置き、台紙をゆっくりはがしてください。

この時、台紙にパーツが付いてきてしまう事がありますがその際は台紙を少し戻してアプリケーション側に付くよう指で押さえながら台紙を剥がしてください。

4. 台紙を剥がしたら乾燥しないよう、直ぐにステッカーの接着面に霧吹きで水を吹きかけてください。



5. ボディ側の接着面にもやや広めに水を十分に吹きかけてください。

濡れていない部分があるとステッカーが貼り付いてしまうので全体にたっぷり吹きかけてください。

6. 基準ラインに合わせてステッカーを合わせてください。

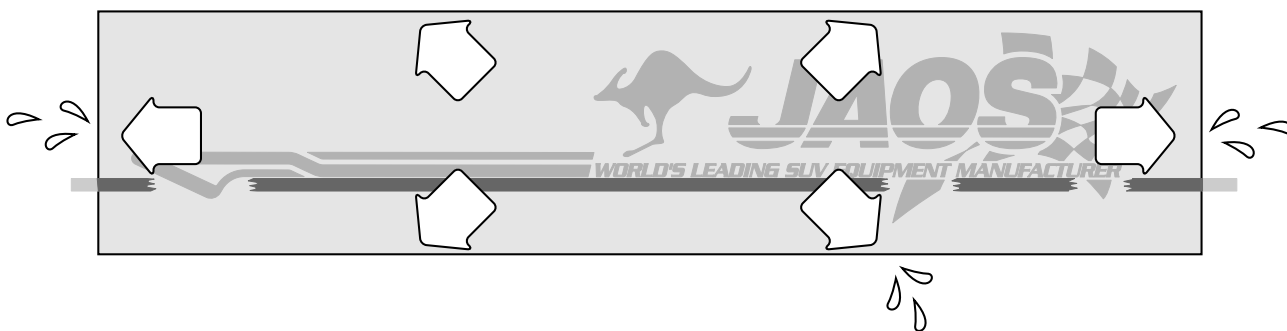
表面に水膜があるので自由に動かせます。



7. 基準ラインの上にパーツが重なる部分はその部分だけ基準ラインをカットしてください。



8. 位置が確定したらスキージーで中央から外側へと水と空気を追い出すように圧着してください。

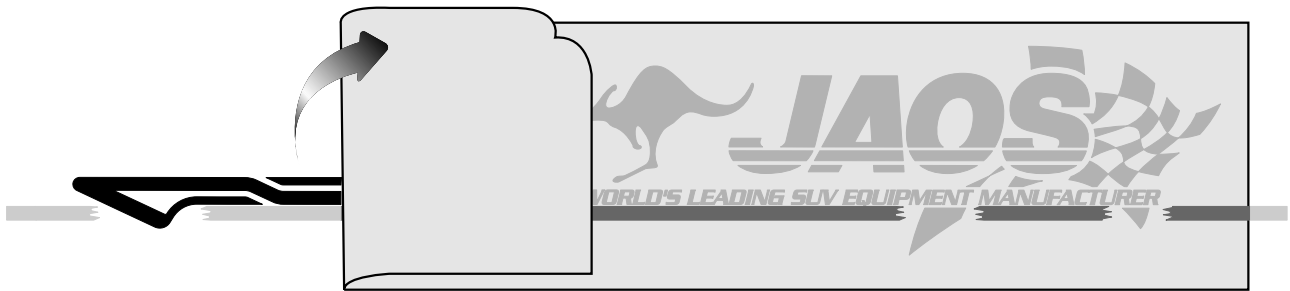


9. 中の水分が無くなるまで乾燥させてください。

ドライヤーで温めて乾燥させても結構ですがあまり熱を加え過ぎるとステッカー自体が柔らかくなってアプリケーションを剥がしづらくなります

10. ステッカーがボディに密着しているか確認しながらゆっくり慎重にアプリケーションを剥がしてください。

乾燥が充分でないとステッカーがアプリケーションに付いてきてしまいます。  
その場合は更に時間を置いてから作業してください。



11. アプリケーションを剥がしたら、余分な水分を取り除いてください。

12. マスキングテープ（基準ライン）を剥がしてください。

13. 貼り付け状態（浮き、気泡、剥がれ等）を確認してそのままの状態です30分～1時間は放置してください。  
（乾燥のため）

小さな（1mm程度）な気泡は時間が経過すると自然に抜けることがあります。  
ムリに圧着するとステッカーを痛めてしまいますので注意してください。

14. 気温が低い時に作業した場合は最後にドライヤーで少し温めながら圧着してください。

お問い合わせ先

株式会社ジャオス

〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3586-1 TEL 0279-20-5511 FAX 0279-20-5549  
ADDRESS. 3586-1, HIROBABA, SHINTO, GUNMA 370-3504 JAPAN TEL. +81-279-20-5511 FAX. +81-279-20-5549  
URL : <http://www.jaos.co.jp> E-mail : [info@jaos.co.jp](mailto:info@jaos.co.jp)